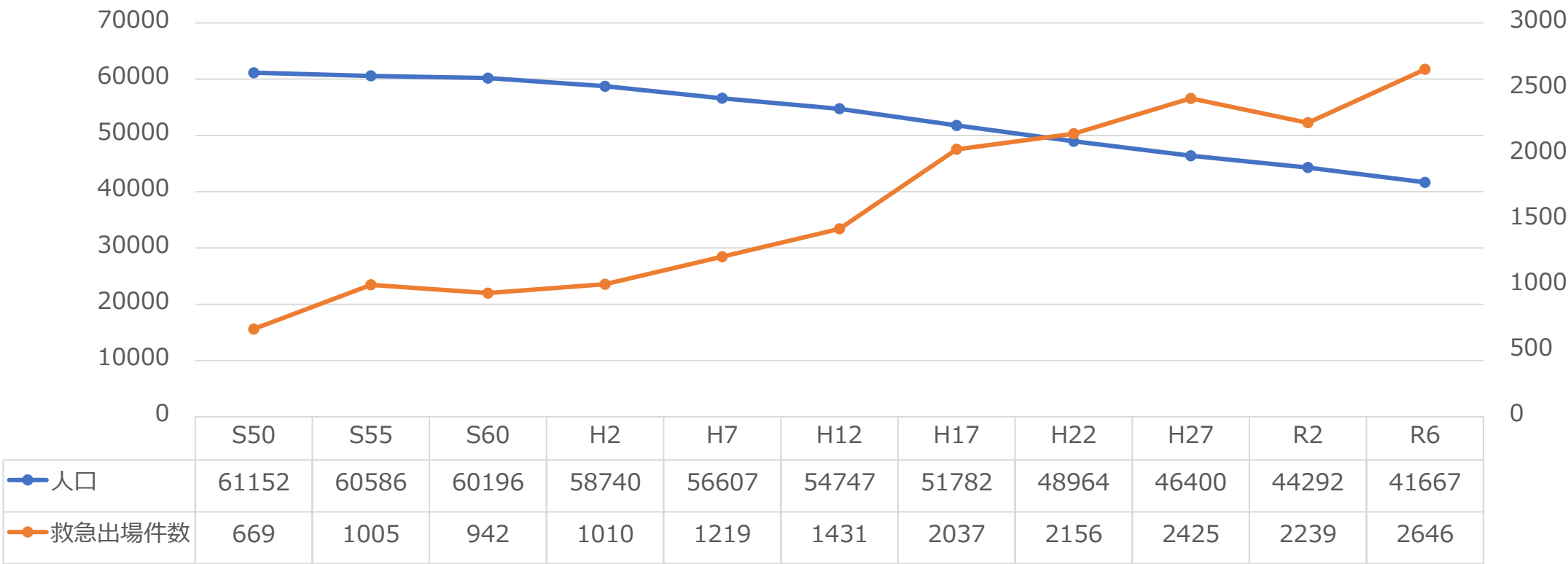


救急搬送状況について

真庭市消防本部

救急件数の推移（人口との関連）

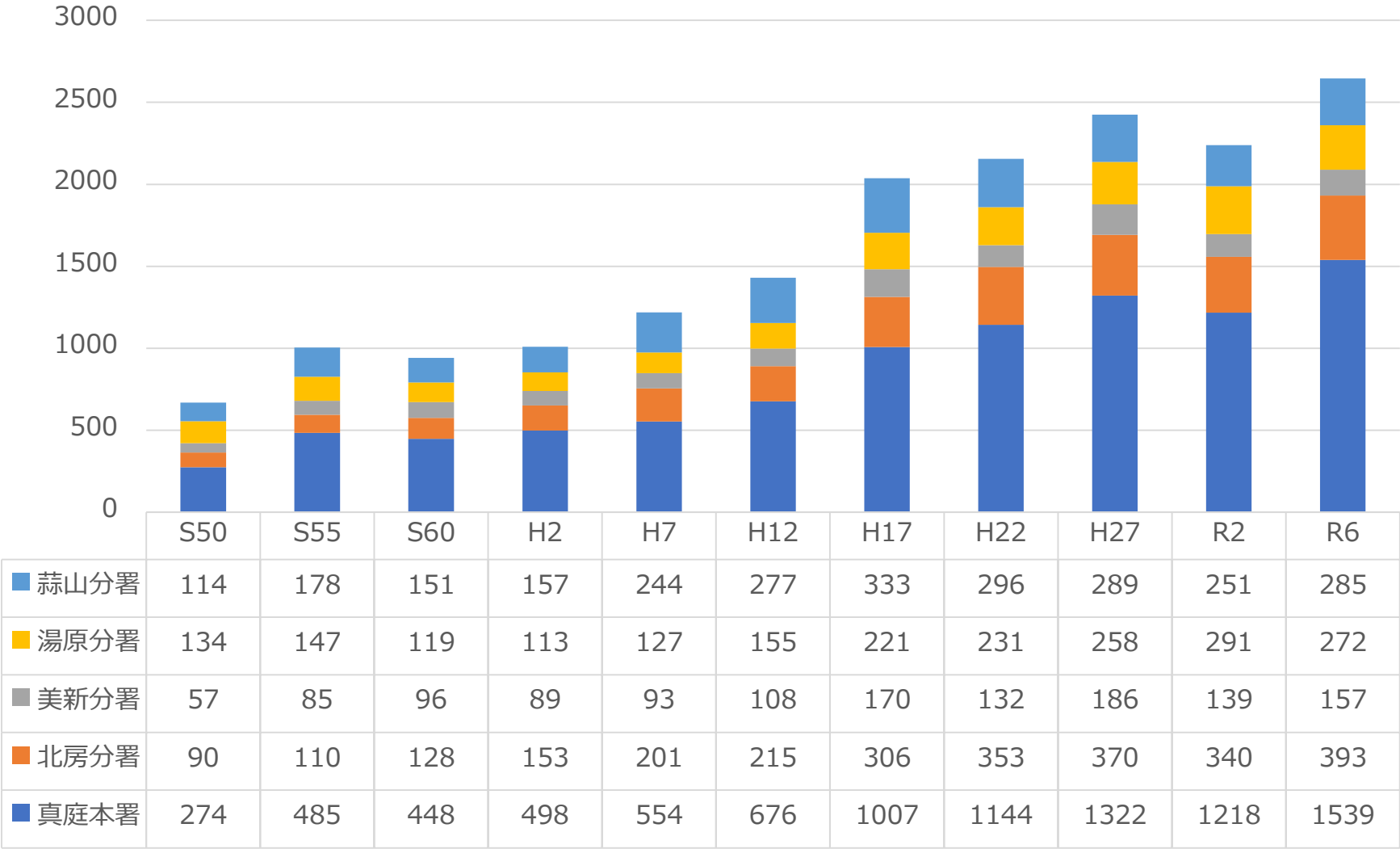
真庭市の人口及び救急件数の推移（昭和50年～令和6年）



※人口は R 6.1 基準

救急件数の推移（各署）

署別救急出場件数の推移（昭和50年～令和6年）



主な出場種別（過去5年）

年別		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
救急出場件数		2239件	2326件	2600件	2632件	2646件
主な 出場 種別	急病	1304件 (58.2%)	1360件 (58.5%)	1526件 (58.7%)	1568件 (59.6%)	1546件 (58.2%)
	一般負傷	350件 (15.6%)	402件 (17.3%)	424件 (16.3%)	484件 (18.4%)	439件 (16.6%)
	交通事故	161件 (7.2%)	132件 (5.7%)	160件 (6.2%)	143件 (5.4%)	164件 (6.2%)
	転院搬送	364件 (16.2%)	363件 (15.6%)	437件 (16.8%)	365件 (13.9%)	407件 (15.4%)

令和4年～令和6年救急搬送の件数・人数

	令和4年	令和5年	令和6年
救急出場件数	2600件	2632件	2646件
（うち転院搬送以外）	2163件	2267件	2239件
救急搬送総人数	2441人	2485人	2454人
（うち転院搬送以外）	2006人	2120人	2050人

搬送先別内訳（令和4～令和6年）

		令和4年	令和5年	令和6年
		人 数 (割合)	人 数 (割合)	人 数 (割合)
救急搬送総人数		2441人	2485人	2454人
搬送先別	真庭管内	1774人 (72.7%)	1798人 (72.4%)	1753人 (71.4%)
	管外搬送	667人 (27.3%)	687人 (27.6%)	701人 (28.6%)
管外搬送内訳		667人	687人	701人
管外内訳	(津山)	376人 (56.4%)	383人 (55.7%)	373人 (55.7%)
	(岡山・倉敷)	178人 (26.7%)	188人 (27.4%)	206人 (27.4%)
	(県内その他)	15人 (2.2%)	13人 (1.9%)	9人 (1.9%)
	(県外)	98人 (14.7%)	103人 (15.0%)	113人 (15.0%)

搬送年齢別内訳（令和4年～令和6年）

		令和4年	令和5年	令和6年
		人 数 (割合)	人 数 (割合)	人 数 (割合)
救急搬送総人数		2441人	2485人	2454人
年 齢 別 内 訳	乳幼児 (0歳～6歳)	72人 (3.0%)	88人 (3.5%)	60人 (2.4%)
	少年 (7歳～17歳)	71人 (2.9%)	66人 (2.7%)	41人 (1.7%)
	成人 (18歳～64歳)	515人 (21.1%)	489人 (19.7%)	517人 (21.1%)
	高齢者 (65歳～)	1783人 (73.0%)	1842人 (74.1%)	1836人 (74.8%)

傷病程度別搬送内訳（令和4～令和6年）

		令和4年	令和5年	令和6年	令和5年	令和5年
		人数 (割合%)	人数 (割合%)	人数 (割合%)	岡山県内人数 (割合%)	全国人数 (割合%)
救急搬送総人数		2441人	2485人	2454人	95560人	6639959人
程 度 内 訳	軽症 (入院必要なし)	862人 (35.3%)	844人 (33.9%)	827人 (33.7%)	43372人 (45.4%)	3218832人 (48.4%)
	中等症 (～3週間未満)	1137人 (46.6%)	1219人 (49.1%)	1163人 (47.4%)	39491人 (41.3%)	2850622人 (42.9%)
	重症 (3週間以上)	381人 (15.6%)	358人 (14.4%)	407人 (16.6%)	10636人 (11.1%)	481993人 (7.2%)
	死亡 (その他)	61人 (2.5%)	64人 (2.6%)	57人 (2.3%)	2061人 (2.2%) (その他含む)	88127人 (1.4%) (その他含む)

搬送困難症例の状況（現場滞在時間30分以上、且つ受入れ照会件数4回以上）

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
搬送困難症例	6件	11件	18件	29件	47件

ドクターカー、ヘリ（令和6年の状況）

ドクターヘリ要請件数 30件 （参考：令和5年中 27件）

・内5件キャンセル、ドッキング率83%

ドクターカー要請件数 144件 （参考：令和5年中 118件）

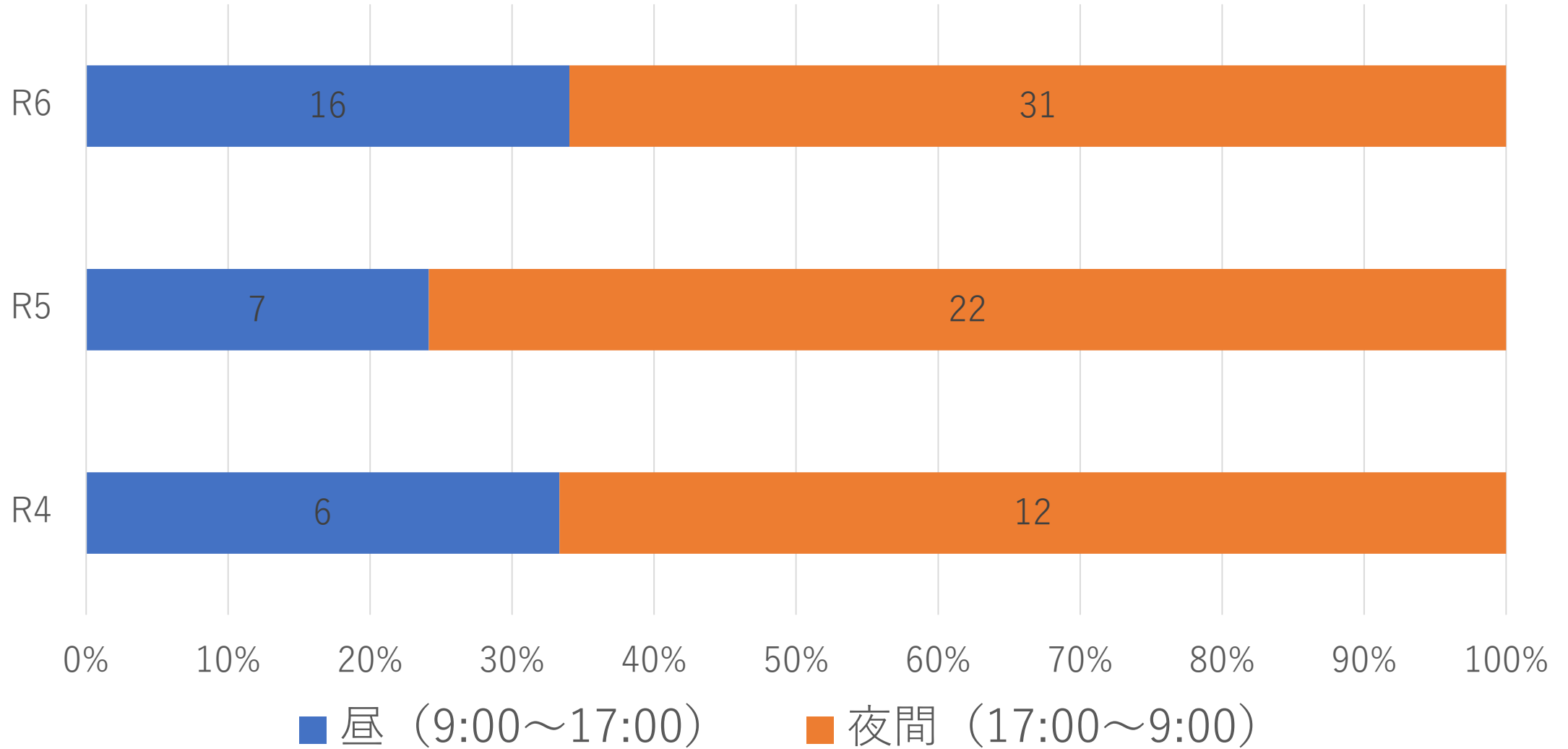
・津山中央病院ドクターカー 144件 ドッキング率35%

(参考資料)

R4～R6の搬送困難症例の分析

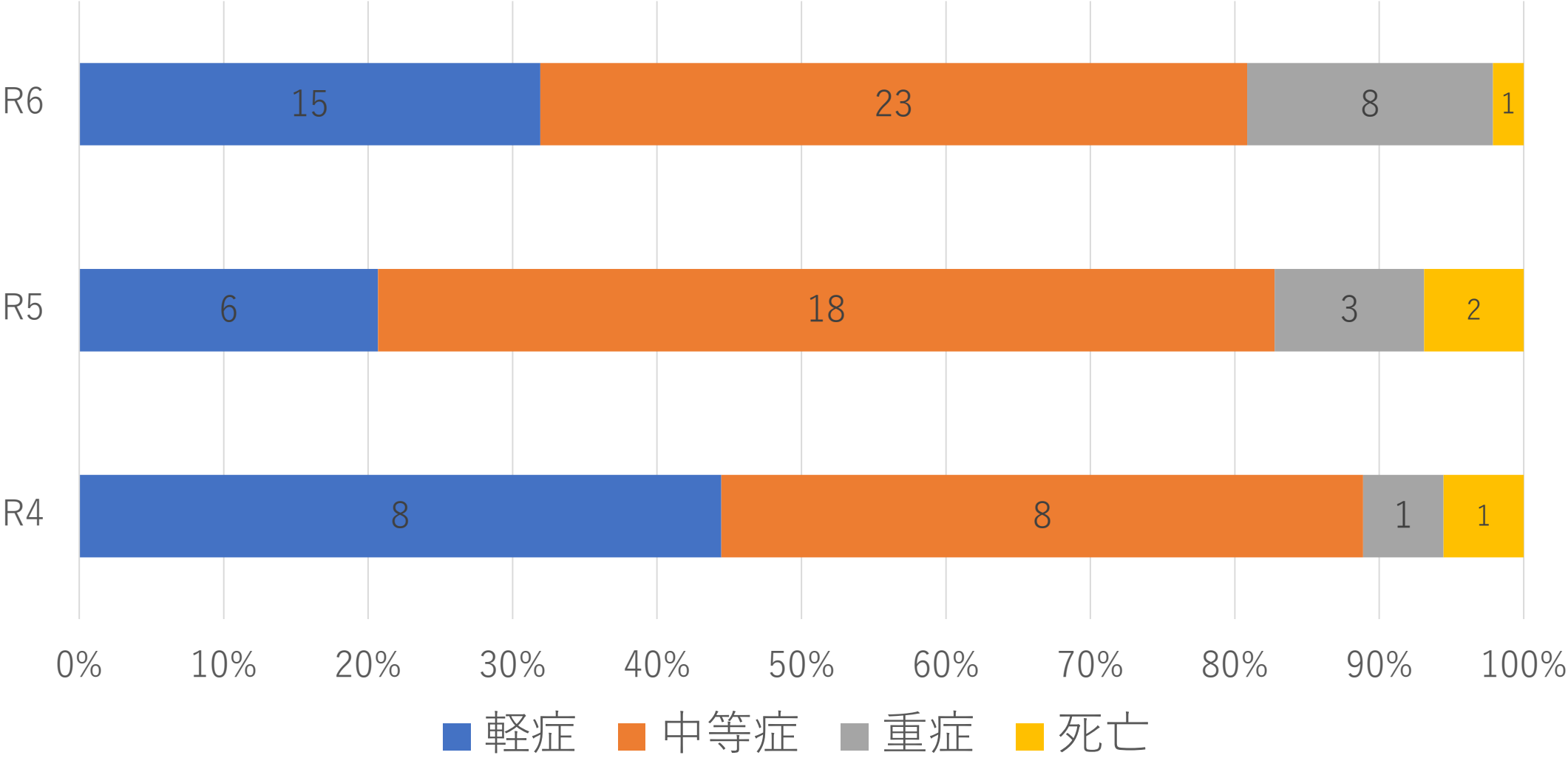
分析① 発生時刻時間（昼夜）別

※グラフ内の数値は件数



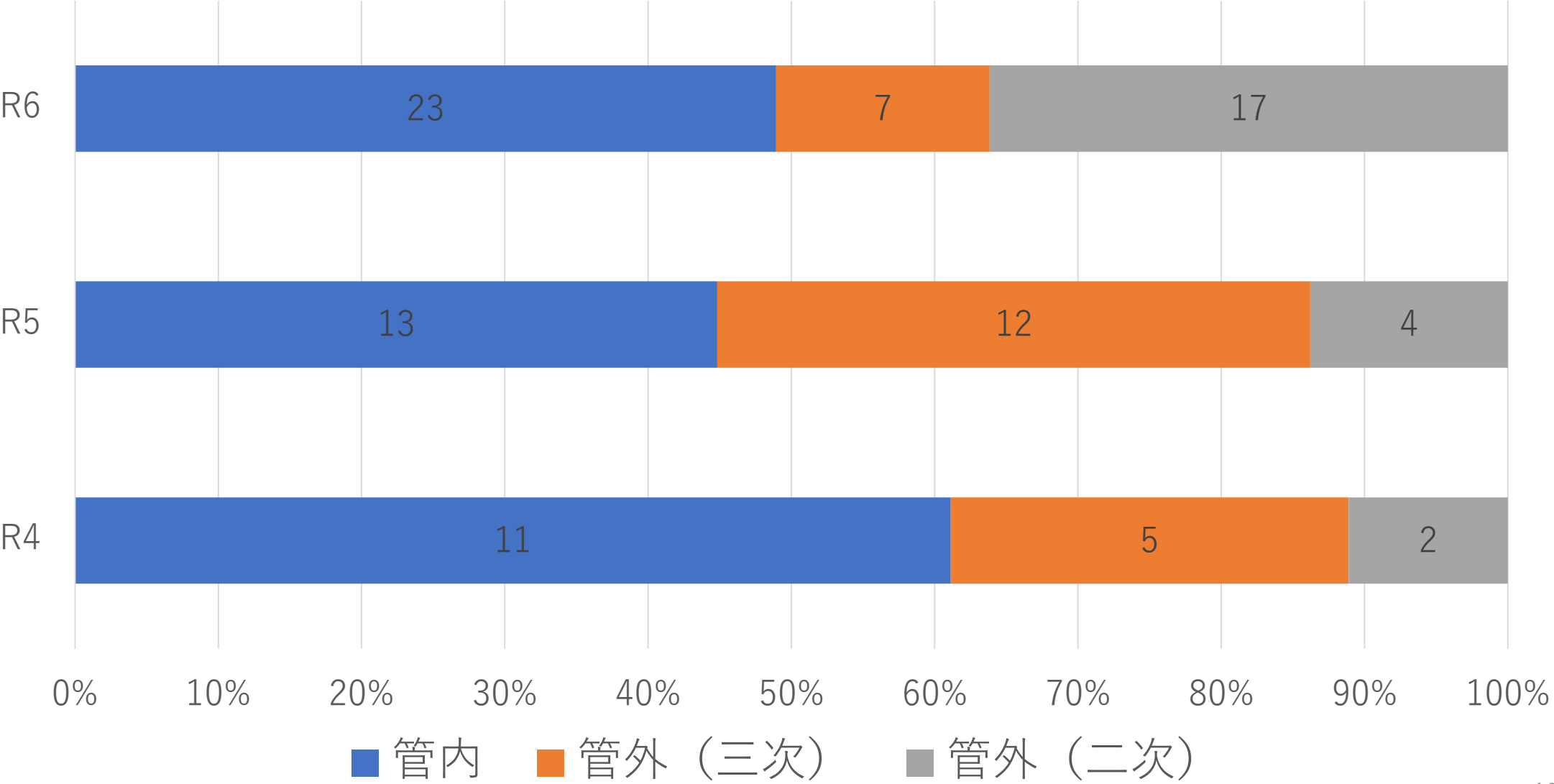
分析② 傷病程度別

※グラフ内の数値は件数



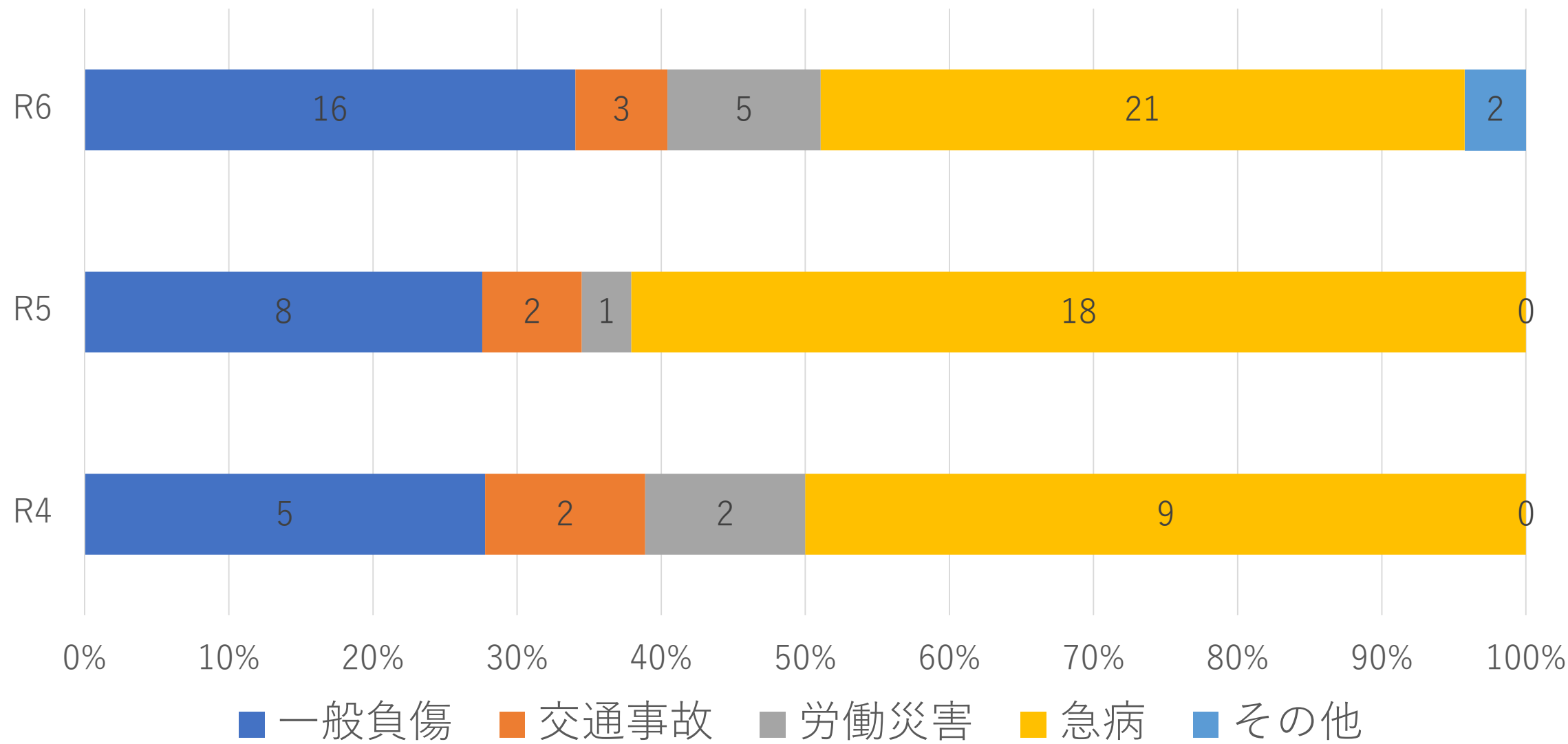
分析③ 搬送先（管内／管外） 別

※グラフ内の数値は件数



分析④ 事故種別

※グラフ内の数値は件数



不適切な利用は避けて 救急医療を正しく使いましょう

不適切な利用とは？

コンビニ受診

「仕事の都合」「日中は混んでいる」等の理由で夜間に救急外来を受診

タクシー代わりに救急車

「蚊に刺されてかゆい」「入院予定日なので病院に行く」等、緊急性がないのに救急車を呼ぶ

救急医療のひっ迫が起きる



真庭は広く、救急車の到着まで
時間がかかることが多い



本当に緊急で治療が
必要な方への対応が遅れ、
救える命が救えない

ただし

緊急性があり必要な時は迷わず**119番通報**を！

救急医療の適正な利用のために



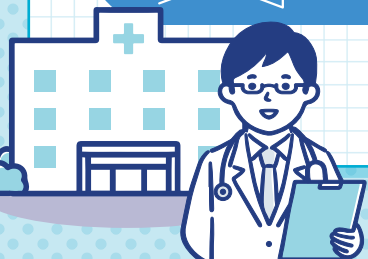
01

ふだんから「**かかりつけ医**」を持つ

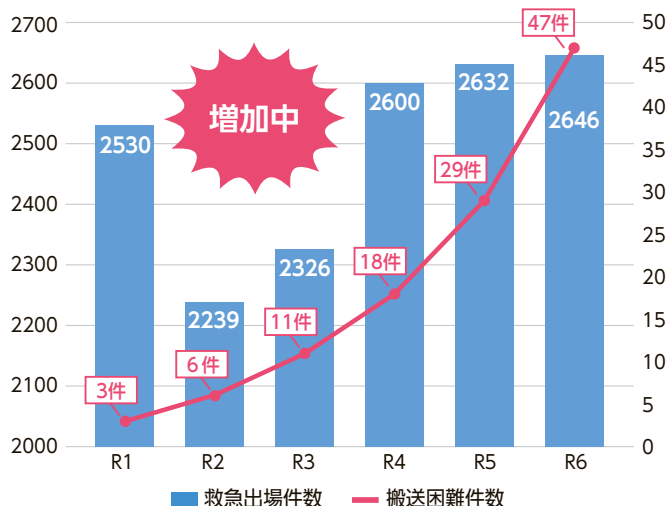
02

できるだけ通常の**診療時間内**に受診する

ように心がけましょう



真庭消防署の救急出場件数と
搬送困難症例件数





119番通報したときに聞かれること

空欄を事前に記入しておくと、119番通報時に役立ちます。

住 所 (救急車を向かわせる場所)			
近くの目印	※お店・公共機関・工場など		
誰が・どうしたのか？	※病気・けが・事故など		
年齢・性別	() 歳	(男性 ・ 女性)	
意識と呼吸はあるか？			
症状は何か？			
持病・かかりつけ医	() で () 病院・医院にかかっている		
家族の連絡先 (救急隊が連絡させていただく ことがあります)	(1人目) 名前：	関係：	電話番号：
	(2人目) 名前：	関係：	電話番号：



救急車が来るまでに用意するもの

- ☐ 保険証(マイナ保険証) ☐ お薬手帳(普段飲んでいる薬がわかるもの)
☐ 母子手帳 ☐ 携帯電話 ☐ マスク



休日・夜間当番医を確認するには

「医療情報ネット(ナビイ)」を検索

▶「急いで探す(医療機関)」▶「休日夜間対応医療機関」

※右のQRコードでもアクセスできます。

※電話でも確認できます。(0570-000692)



かかりつけ医の連絡先をメモしておきましょう

かかりつけ医の連絡先	
------------	--



岡山県小児救急電話相談

☎ #8000 または 086-801-0018

- 平日：月曜から金曜の19時から翌朝8時まで
- 土曜：18時から翌朝8時まで
- 日曜、祝日及び年末年始：8時から翌朝8時まで

